

FTM フォーラム 第3回スマート社会ワークショップ

- テーマ：『世界のスマートシティ — Innovative City Convention 報告』
- 話題提供：田中芳夫（東京理科大学大学院 教授）
- モデレーター：村上憲郎（国際大学 GLOCOM 主幹研究員/教授）

- 開催日時：2012年10月9日（火）16:00～18:00
- 会場：国際大学グローバル・コミュニケーション・センター

[要旨]

2012年6月18～19日に、フランスで開催されたイノベティブ・シティー・コンベンション2012では、欧州でのスマートシティへの取り組みについて、技術的な視点というより、環境も含め、もっと広範な社会的視点から、周辺地域も考慮した都市再生を提言している。この国際会議への日本からの参加者は今回2人のみで、本来は、行政や経済界からも、本テーマでの海外動向を調査し、相互に交流することが有益である。スマートシティは、”System of systems”と言われるように、個々の要素技術だけでなく、そこに住む人々を中心に持続可能なスマートシティを構想する視点が重要である。また、そのためのコスト負担のあり方も、中長期視点を踏まえた議論が必要である。日本では、3.11という不幸な事件があったが、これを新たな教訓として、日本再生のための新たなイノベーションを考える機会として捉えるようにしたい。